

【シリーズ】 報告書を読み解く～その試験結果どういう意味～

③洗濯堅ろう度試験の判定

家庭洗濯をすると繰り返しにより色があせたり、色物から白物へ色が移ったりすることがあります。事前にこのような変色や汚染が発生しないかを調べることで、消費者に安心・安全な製品を提供することができます。その試験方法として洗濯堅ろう度試験を行います。

洗濯堅ろう度試験では、生地「変退色」と、添付白布への「汚染」を判定します。



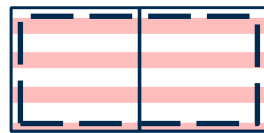
試験片
(10cm x 4cm)



添付白布2種
(各5cm x 4cm)



並べて重ね
縫い合わせる

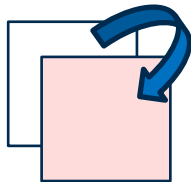
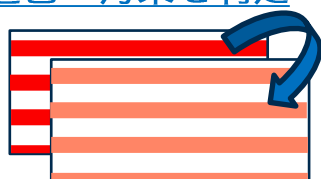


試験機 (ラウンドオメーター) で処理

試験の種類	温度 (°C)	石鹼 (g/L)	時間
A-1法	40	5	30
A-2法	50		

毛、絹、アセテート
などデリケートな素材はA-1法を適用

変退色・汚染を判定



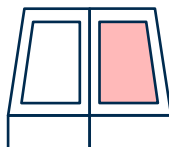
「判定方法」については[こちら](#)
のトピックもチェック！



「ブリード」 (試料内汚染) や「洗液汚染」を判定する場合もあります



ブリード



洗液汚染
(試験後の洗濯液を
容器に入れて判定)

一般的な目安

変退色	4級以上
汚染	3-4級以上※
ブリード	4-5級以上
洗液汚染	3-4級以上※
※配色使いの場合4級以上	

◎一般目安値に達していないと・・・
・洗濯による色落ち
・他のものへの移染
が発生する可能性があります



HPでは試験方法を紹介。QRコードまたは、下記の文字をクリックして参照ください。
[ボーケンのHPから閲覧する。](#)

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京試験センター

所在地 〒135-0001 東京都江東区毛利1-12-1
担当 小林 mail: ak-kobayashi@boken.or.jp

X(イクス) @boken1948

試験動画や豆知識など役立つ情報を発信しています！みなさまのフォローお待ちしております！

